



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題	「全ての世界に出て行こう」
アジア会長主題	「未来を始めよう、いますぐに」
西日本区理事主題	「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」
中部部長主題	「長所を活かして生き生きと」
クラブ会長主題	「若い世代にワイズを広めよう」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2014年8月号

—<今月の聖句>—

希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

ローマの信徒への手紙 5章 5節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2014年8月例会他ご案内

◎第一例会

と き：8月5日（火）
 ところ：名古屋YMCA 3F会議室
 時 間：19:00～
 ドライバー：荒川君
 大西中部部長他クラブ訪問
 新年度早々の大西中部部長のクラブ訪問です。
 南山YMCAのリニューアル工事に伴い名古屋Yでの開催です。
 大西部長には新年度の活動方針、活動計画、部行事予定を通して西日本区の現況等お話しただくとともに、次期部長ホストクラブとなるグランパスの役割等を具体的にお聞きし、疑問を払拭できる良い機会です。
 食事有の例会ですので出欠は明確にしてください。

◎第二例会

と き：8月26日（火）
 ところ：名古屋YMCA
 時 間：19:00～

◎第18回 中部部会

と き：8月31日（日）
 ところ：四日市都ホテル
 時 間：13:00 登録開始
 14:00 開会
 17:00 閉会
 記念講演 東日本大震災支援活動

◎六甲部部会 9月 6日（土）

◎阪和部部会 9月13日（土）

◎京都部部会 9月14日（日）

◎びわこ部部会 9月21日（日）

◎西中国部部会 9月27日（土）

◎九州部部会 9月28日（日）

◎瀬戸山陰部部会 10月 4日（土）

7月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド（7月）	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	9名	当 月・切 手		ニコ BOX ノート	
例会出席者	9名	第 2 例 会	4名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	65%	そ の 他	6名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会（一泊例会）レポート



日時：2014年6月28日（土）～29（日）
場所：多治見修道院研修センター 他
参加者 坂野、松原+妹、早川+妹、高田、服部、
荒川、遠藤、信田、坂口
ゲスト 坂倉、南里



高田士嗣

6月28日、29日で恒例のグランパス一泊例会がぶどう園に囲まれた静かな多治見修道院研修センターで開催されました。今回はメンバー5人の欠席があり少し残念でした。お楽しみの夕食は坂口さんの用意くださったBBQで大変美味しく久しぶりのスパムは懐かしい味でした。



松原新会長の会長主題発表と今後の活動、予算等

の話し合いがされました。その中で一年前坂野会長が就任時に提案されました「3年計画でクラブメンバーの増員と3年間で30名以上のメンバー数にする目標」が会長はじめメンバーに課せられたテーマだと思いました。豊富なメンバー、人材がいてこそ色々な活動が出来ると思います。



翌日の虎渓山永保寺見学はボランティアガイドの方に案内していただき、普段は何気なく観ている文化遺産や景色も違った観点から拝見でき充実した時間を過ごせました。

私的なことですが父の葬儀から間もない事もあり永保寺参拝は特別な時間でした。

今回特別参加して下さった坂倉加代子、南里みちこメネットお礼申し上げます。

また就業後電車で駆けつけ参加され日帰りされた遠藤さん感謝いたします。

教訓：お酒落なレストランで飲んだノンアルコール赤ワインはぶどうジュースでした。



第二例会レポート

日時 : 2014年7月22日(火)
場所 : 名古屋YMCA 19:00~
出席 : 服部、遠藤、荒川、早川

議事

- 8月5日(火)第一例会予告 ドライバー荒川
大西中部部長クラブ訪問(他書記&会計)懇談会
とグランパスが来年中部部会ホスト、下準備
弁当有り、名古屋YMCA 3F、7月31日(木)
迄に出欠の連絡→ドライバーへ
次期部長ホストクラブとしてクラブメンバーの意識
を高める必要がある。今年度は評議会4回と部会が
開催予定。次期のやり方を事前に考える。次期主査
の選定を早めに行う。10月の次期役員研修会から
スタートと考える。次期中部部会は京都でのアジア
大会とバッティングしない日程とする。
- 7月12日(土)~13(日)日和田キャンプ場
エンジョイワークの報告 早川君、服部君、
信田君が参加。キャンプ準備完了した。
- 7月26日(土)中部評議会 13:00~14:30
名古屋YMCA 3F
出席:早川事業主査、荒川次期部長 松原会長は
長期旅行のため欠席
- 7月26日(日)第一回EMCシンポジウム
15:00~17:00 名古屋YMCA 3F
7月25日(金)までに出席確認する。
- 8月31日(日)第18回中部部会 四日市都ホ
テル参加について8月第一例会にて出席確認する。
- 9月20日(土)大同大学で伊勢湾台風55年事
業 模擬店出店他
名古屋クラブ谷川さんから吉田さんに要請があっ
た。ワイズではなく一般参加者が対象のため売り
方を考える。出品商品を絞る。熱いのでマスカッ
トサイダーが良かも。できれば試食品を出したい。
- その他
 - 半年報提出の確認 提出済
 - 7月25日(金) 名古屋地区Ys連絡会:坂
野直前会長参加、松原会長欠席、
 - 9月6日(土) 六甲部部会
 - 9月13日(土) 阪和部部会
 - 9月14日(日) 第19回 京都部部会「行
雲流水」の参加
 - 9月21日(日) びわこ部部会
 - 9月27日(土) 西中国部部会
 - 9月28日(日) 九州部部会
 - 10月4日(土) 瀬戸山陰部部会
 - その他 8月ブリテン原稿依頼
一泊例会:高田君、日和田ワーク:信田君、第
二例会:荒川君、評議会:早川君、EMCシン
ポ:服部君、Ys連絡会:服部君、シニアロス
セミ:吉田君、YMCAだより:遠藤君

中部評議会&EMCセミナー



日時:2014年7月26日(土)
場所:名古屋YMCA 3F会議室
参加者:荒川、服部、早川

2014~2015 第1回中部評議会に参加して

早川政人

7月26日名古屋YMCAで開催されました。開
会宣言・点鐘から始まり、部旗引き継ぎ式で直前部
長平口ワイズから今期中部部長の大西ワイズに渡さ
れて、今期中部の体制が本格的に始まりました。

部長主題“『将来を見つめたワイズ活動!』を今
やってみよう!”この部長の主題にそって、各クラ
ブが活発な活動を後押しと激励で活性化を進める意
気込みが現れ、今期の期待が伺われます。

8月第一例会に部長がクラブ訪問をされますので、
この熱い思いを分かち合いたいと思います。8月3
1日の中部部会には全員参加を目標にしましょう。

2015~2016次期中部部長には荒川ワイズが就任致
します。ホストクラブとしての準備が始まりますの
でメンバーの協力をお願いしたいと思います。

第2部はEMCシンポジウムがあり、会員増強につ
いて各メンバーから貴重な意見が多数出ました。
各クラブの会員増強目標も出してメンバーの増員を
頑張ろう!『中部200』が目標です。

第3部?は涼しい場所に移動して参加メンバーで
一献を傾け熱い意見が再現され、中部のワイズメン
ズクラブの結束を感じ散会しました。大変な熱さで
したが参加のワイズはご苦労様でした。





EMCシンポジウム

服部庄三

7月26日、名古屋YMCAにて中部評議会の後、中部の「EMCシンポジウム」が開催されました。今期7月の中部メンバー数111名と悲しい状況が続いています。今期のEMC主査島崎メン（プラザ）の司会の下、各クラブの現状および目標が発表されましたが、欠席の松原会長の代役として、私が今期会長方針、

1. Facebookの発信充実
 2. ワイズの紹介リーフレットの作成
 3. ゲスト参加につなげる例会卓話の充実
 4. ボランティア活動からつながりの持てる人の確保
 5. 20名を目標に「クラブEMC20」の推進
- 以上発表しました。

毎年確実に平均年齢も1歳ずつ上がっていく状況から脱する為にも、クラブ全員のEMCへの意思統一が不可欠な危機状況となっています。



名古屋地区ワイズ連絡会

服部庄三

7月25日、名古屋YMCAと名古屋地区各クラブとの連絡調整を目的とした「名古屋地区ワイズ連絡会」が開催されました。今期最初の連絡会という事で、新旧の会長に出席していただき、久々の懇親会形式となりました。会場はYMCA近く中華料理店。コストパフォーマンス最強のお店で、大いに盛り上がり、今期の各会長の友好に一役かいました。

御岳・日和田ワーク



日時：2014年7月12日（土）～13日（日）
場所：名古屋YMCA御岳・日和田キャンプ場
参加者：服部、早川、信田

信田伊知郎

今回、早川・服部・信田の少数精鋭で日和田ワーク、オープニングセレモニーに参加をすべく、台風直撃後で現地までたどり着けるかどうかよく分からないといった状況の中不安いっぱいに出発。出発前に確認したところ、やはり国道19号線は数日前の集中豪雨の影響が残っており未だ通行止めが解除されていないため、今回は東海北陸自動車道を選択。飛騨清美ICから中部縦貫道に入り高山市内を抜けて国道361号線を通るルートで日和田を目指しました。

361号線の途中にあった道の駅「ひだ朝日村」でこれから始まるワークに向けてヨモギうどんを堪能。日和田につく少し手前で細い道が多少あったものの、ほとんど渋滞もなく快適な道のりのため、今後はこのルートを使うのもありだと思います。早速日和田ロッジについてみるとオープニングセレモニーで人がごった返して…、いませんでした。



おそらく台風が来るため予定を変更した方も多く見られたことと、リーダーたちの例会の日程が重なってしまい、残念ながら少々寂しい人数。しかしながら、名古屋では台風一過の猛暑でうだるような暑さの中、日和田高原は水も冷たく風が心地よいとい

った環境は、やはりいいものです。こられなかった人は残念でした！

肝心のワークですが、昨年も草刈りをしたところが再び熊笹におおわれており、改めて草刈りをメインに。どうも大きく張り出した枝が草刈りの邪魔になると、日光を遮り熊笹が生えるような環境になっているため、今回はロッジ周辺の木々の中で密集している木々や枝を取り除く作業も行いました。

ロッジ広場手前にある車を止めるスペースの横には、木々に覆われて見えにくいのですが小さな池があります。枝を払い、数本の木を切り倒してみると横の道からも確認ができるようになりました。昔はこの場所も憩いの場として使われていたのでしょうか、朽ち果ててはいましたが、木でできたベンチも発見されました。クタクタになりながら発見したものの、特に誰も褒めてくれませんでしたので、ここに記しておきます。日和田に行った際にはちらりとも見ていただくと作業した甲斐がありますので、ぜひよろしくをお願いします。



大工さんがロッジ前の広場でかまどを作っており、これからのキャンプではより楽しめそうです。また、大阪よりボランティアで来られた大工さんたちが本格的なツリーハウスを作っている最中で、こちらは子供よりも大人が喜びそうなものが出来上がりそうです。キャンプサイトもかなり手を入れて、雨が降っても問題なくキャンプができるようにされるみたいです。ブリテンが出ているころにはそれぞれがすでに出来上がっていると思いますので、みなさんぜひとも一度見に来てください。

シニアロスセミに参加して

吉田一誠

五十年前と言えば、いわゆる団塊の世代と呼ばれている今、六十五歳前後の人が丁度高校生であった頃でしょうか？名古屋 YMCA とロサンゼルス YMCA の交流プログラム、ロサンゼルスセミナーが始まってから今年五十年になるそうです。

ロスセミは時代に移り変わりとともに自然消滅し現在は行われていませんが、この歴史的なイベント

を見直し、名古屋 YMCA の国際交流プログラムについて考えようと言う中村総主事の強い意志に引っ張られて？ 今回ロサンゼルスを訪ねる機会を得ました。私自身はロスセミの参加経験は残念ながらありませんし、交流が活発に行われていた時期は丁度就職したばかりの頃で、YMCA との関わりがあまりなく人づてに話を聴く程度でした。今回の訪問を機にいろいろな方の話を聞くに連れ、改めてこの交流プログラムが 50 年前の当時としては画期的、先進的プログラムであったことがわかりました。戦後の日本の社会の変革を常にリードして来た団塊の世代無くしてこのプログラムはなかったであろうと感じましたので、時代の背景の違う今、同じような形のプログラムを再現することはむづかしいようにも思えます。



しかしながら、親身になってお世話をしてくださったロスの YMCA の方々や、ロスの YMCA の活動、Camp などを見ると形こそ違えなんらかの交流を続けて行くことが、名古屋 YMCA の今後の発展にも重要だと言うことがよくわかりました。

具体的に何をどうして行くかについてはこれから詰めて行くことになりますが、スタッフやリーダーの交流支援、団塊の世代の人への交流ツアー企画など私たちが関わることからやれればとおもいます。今回の訪問を通じて痛感したことは、

1. キリスト教を国の基本とするアメリカと、キリスト教とが数%以下の日本とでは YMCA の社会的基盤が全く違うことが再認識出来た。
 2. 日本で YMCA の使命を果たして行くにはもっとアメリカに学ぶべきことが多い、アメリカの見ならず日本の他の YMCA に学ぶことも多いのではないかな？
 3. 私たちは高度経済成長時代の余韻に浸っているうちに世の中の変化に乗り遅れた、井の中の蛙！状態を続けるうちに、他から学ぼうと言うことの重要性を忘れてしまった。もっと外に出て違いを見ることなしに展望は開けない！
- などなど、話はつきません。続きはまたの機会に！

閑話休題
熊が出ました！



1. ヨセミテ国立公園ではクマがよく出ると言われましたが、実際クマが至近距離に出ました。写真は公園内を巡回しているシャトルバスの中から撮ったものですが、すぐ近くの道沿いには短パン、超軽装のお姉さんも闊歩して居ました。流石アメリカ！クマも人間も大雑把！？

2. JAL の機内食ではクマモンが！



右奥の容器に中華味のビーフン入りスープと焼きおにぎりが二段重ねで入っている。右手前はうずらの卵と野菜を味付けした具、スープに具を入れビーフンを食べた後に焼きおにぎりを入れて食べるようにというインストラクション！JALで吉野家の牛丼、モスバーガーなど今までありましたが、味はこのクマモンが一番でした！

YMCAだより

遠藤恵美子

8月を迎えると、YMCAではいっきにキャンプモードに突入します。集合のときの緊張した表情のメンバーが帰ってきたときには笑顔で仲間に手を振っている姿をみると、キャンプでどんな楽しいことがあったのだろう、仲間と一緒に何をしたのだろう、といろいろな想像が広がります。

今年度はグランパスの方々のお力添えもあってすてきなツリーハウスが日和田にあると聞きました。

きっと、これから日和田に上がる子どもたちは目をキラキラさせて、時間が経つのも忘れてツリーハウスで遊ぶのではないかと思います。私も今からツリーハウスに登って子どもたちと遊ぶことを楽しみにしております。何も無い自然豊かな日和田キャンプ場ですが、今までの人のたくさんの思いがあるキャンプ場です。今年も新しく日和田ファンが増えてくれることを期待しております。

その他

1. 今月の誕生日

happy birthday

吉田 一誠 (7日)

阿部 一雄 (8日)

信田伊知郎 (15日)

佐藤 寿晃 (30日)

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏名	6 / 28 -29 一泊例会	7 / 26 第二例会	7 / 12 13 日和田ワーク	7 / 26 評議会シンポ
1	阿部 一雄				
2	荒川 恭次	○	○		○
3	坂口 功祐	○			
4	佐藤 寿晃				
5	信田伊知郎	○		○	
6	下村 明子				
7	高田 士嗣	○			
8	坂本 清則				
9	服部 庄三	○	○	○	○
10	早川 政人	○	○	○	○
11	坂野 清治	○			
12	松原 誠	○			
13	三井 秀和				
14	吉田 一誠				
15	遠藤恵美子	○	○		
16					
	計	9	4	3	3